

講習の名称	経営、会計の新しい動きとその見方	講習番号	B
開催日	平成27年8月6日(木)	定員	80名
主な受講対象者	高等学校商業教諭		
担当講師	齊藤 博(経済学部教授)・間普 崇(経済学部准教授)		
講習の概要	近年の企業活動の動向やその背景などについて理解を深めます。経営の視点からは、企業がどのように需要を創造し顧客満足を高めているか、また、企業が人材をどのように管理しているかについて、事例研究を通じて学びます。また、会計の視点からは、近年の会計制度や会計理論の変化をふまえて、現代の経済社会における会計の役割について理解を深めます。関連授業の構成や内容を検討する際に役立つ情報や知識を得られます。		
講習計画	09:00～10:00 (60分)	企業会計制度の社会的役割 会計というシステムが経済・社会のなかで果たしている役割を概観し、企業の情報公開を含めた近年の外部報告のあり方等を検討する。	
	10:00～10:10	休憩	
	10:10～11:10 (60分)	経営管理のための管理会計 財務会計とは異なる管理会計の目的と構造を概観し、管理会計の様々な手法について説明します。	
	11:10～11:20	休憩	
	11:20～11:50 (30分)	会計基準の変遷 経済・社会の構造的な変化をふまえ、新たに導入された(される)会計基準の意義・役割について説明します。	
	11:50～12:20 (30分)	試験 筆記試験を行います。配布資料、講義をふまえ設問に答えていただきます。	
	12:20～13:00	昼食休憩	
	13:00～14:00 (60分)	小売業、サービス業の経営動向とその見方 グローバル化、情報化、少子高齢化などの経営環境トレンドに小売企業、サービス企業がどのように対応しているか学びます。	
	14:00～14:10	休憩	
	14:10～15:10 (60分)	人材管理の動向とその見方 企業の側に立ったキャリアディベロップメントから、働く人の側に立った自律的なキャリアデザインの流れについて学びます。	
	15:10～15:20	休憩	
	15:20～15:50 (30分)	大学におけるキャリア教育の動向とその見方 新規学卒社員として社会に送り出すために大学が行っているキャリア教育のこれまでの流れと今後の方向について学びます。	
	15:50～16:20 (30分)	試験 筆記試験を行います。配布資料、講義、ディスカッションをふまえ設問に答えていただきます。	
	16:20～16:30	事後評価アンケート	
成績評価の観点	各テーマについて①正しく理解し、②ご自身の見解を持ち、③授業でどのように活かすかが明確か、を評価の重要ポイントとします。		
備考			